

平成25年度 第3回

川合市長と語り合うタウンミーティング

～ 子ども目線のまちづくり～



日時：平成25年8月5日（月）

午後2時00分～3時30分

場所：本庁舎7階7A会議室

## 参加者

子ども大学かわごえ学生の方 18名

## 出席者

市長、奥山副市長、こども未来部長、産業観光部長、学校教育部長、市民部長

## 意見数

| 分類         | 件数 | 内容            | 頁  |
|------------|----|---------------|----|
| 保健・医療・福祉   | 1  | 手足口病対策        | 8  |
| 教育・文化・スポーツ | 22 | クーラーの設置       | 3  |
|            |    | 学校の防犯対策       | 3  |
|            |    | 学校給食時の牛乳      | 5  |
|            |    | クーラー設置        | 5  |
|            |    | ランチルームの設置     | 5  |
|            |    | 登下校時の防犯       | 6  |
|            |    | 図書館           | 6  |
|            |    | 学校給食          | 6  |
|            |    | いじめ対策         | 7  |
|            |    | 学校のトイレ        | 9  |
|            |    | 創立記念日         | 10 |
|            |    | 校舎の耐震化        | 10 |
|            |    | 科学館           | 11 |
|            |    | 学校の大規模改修      | 11 |
|            |    | こどもの城の設備      | 12 |
|            |    | 児童館           | 13 |
|            |    | 100時間補習       | 13 |
|            |    | 自転車のヘルメット装着義務 | 13 |
|            |    | 学校備品          | 14 |
|            |    | 学校備品          | 14 |
|            |    | 相談できる場所       | 15 |
|            |    | 学校の遊具         | 16 |

|           |    |             |    |
|-----------|----|-------------|----|
| 都市基盤・生活基盤 | 12 | ボール遊びができる公園 | 3  |
|           |    | 公園の設置       | 4  |
|           |    | 不老川         | 4  |
|           |    | 公園の防犯       | 8  |
|           |    | 道路整備        | 9  |
|           |    | ドッグラン       | 9  |
|           |    | 自転車レーン      | 11 |
|           |    | 蔵のまちの歩道の拡幅  | 12 |
|           |    | 北環状線        | 14 |
|           |    | 公園の遊具       | 15 |
|           |    | 道路の安全対策     | 15 |
|           |    | 新河岸駅前整備     | 15 |
| 産業・観光     | 3  | 子どもの観光ガイド   | 7  |
|           |    | 駄菓子屋        | 14 |
|           |    | 遊休農地        | 17 |
| 環 境       | 1  | 市内全域を本下水道に  | 11 |
| 地域社会と市民生活 | 2  | 川越市の防犯対策    | 9  |
|           |    | 交番の増設       | 16 |
| 行 財 政 運 営 | 1  | 市に足りないもの    | 9  |
| 計         | 42 |             |    |

## 意見交換（要約）

### 《クーラーの設置》

意見 学校にクーラーをつけてください。夏は学校が暑くて授業に集中できないので、つけてくれたら授業にも集中できるかなと思うからです。

市長 そういうご要望は、お母さん方からも前にいただいたことがあります。市でも検討はしていますが、お金の問題とかもあって、まだ実現していません。さらに検討して実現する方向で進めていきたいなと思っていますので、もうちょっと待ってください。

### 《ボール遊びができる公園》

意見 寺尾にボール遊びのできる公園が欲しいのですが、寺尾にボール遊びができる公園がなくて、みんなが禁止されている公園でボール遊びをすることになってしまうから、危険なのであったほうがいいかなと思いました。

市長 ボール遊びができる公園ということですけども、本当はそういう公園がいっぱいあれば一番いいんですけどね、今の公園では狭くて、ほかの遊びをしている子どもとぶつかってしまうとか、隣近所の住んでいる人たちから、ボールが飛んできて迷惑だというような苦情が出るとか、そういうこともあって、ボール遊びしてもいいですよと言うのが難しいということがあります。できるだけ伸び伸びと遊べるような工夫、広さとかの問題もありますけれども、例えば学校の校庭を遊びに使えるようにするというような工夫をしていきたいというふうに考えています。

### 《学校の防犯対策》

意見 僕の学校は公園と連結していて、学校に校門が1つしかなくて、夜でも入れてしまうところがあるんですけど、そういうところって不審者とかが入りやすいじゃないですか。だから、そこにも門を増やしてほしいです。

学校教育部長 高階北小学校は、公園と学校が一緒になっているということで、地域の人たちから、たくさんの人から活用されているという川越市内でもただ1つの特色ある学校なんですね。やっぱり公園と学校の間には門がないから、ちょっと怖い人だとか不審な人が入ってくるという心配があるんですけども、いろいろな方からそういうお話も聞きます。警察の方にパトロールしてもらったり、地域の人たちに努力してもらったり、学校の先生も注意深く見守っていることで、今、気をつけていますが、また、いろいろな人たちの相談があれば、またそのときに少しずつ考えていきたいと

思います。

市長 実際にそういう怖いような人が入り込んできたとか、そういう人を見かけたとか、そういうことがあるんですか。

意見 最近、ちょっと学校の中じゃないんですけど、周りで不審者が出たという情報があるから、何か、ちょっと今後あったら困るなと思います。

#### 《公園の設置》

意見 遊び場所とか少ないので、公園をつくってほしいです。もし公園をつくったら、小さい子向けの遊具とかが公園は多いから、小学生とかでも楽しめる、ちょっと難しい遊具とかも欲しいです。

市長 川越市内でも、高階とか寺尾のほうは公園の面積が少ないところなんですよ、実は。人口1人当たりの公園面積が市の平均よりもかなり少ない。かつ川越市は人口1人当たりの公園の面積が、ほかのまちに比べて平均より少ないという、そういう現状があります。何とか、せめて平均ぐらいには持っていかなきゃというふうに考えています。常にお金の問題がつきまとうっちゃうんですけども、面積の少ない南のほう、高階、寺尾のほうには、できるだけ積極的に公園をつくるようにしていきたいと思っていますので、理解いただきたいと思います。

#### 《不老川》

意見 昔から不老川に遊歩道が整備されていて、よくその川の流れているところで、ゆっくりして落ちついていたりしていたんですけど、最近になって突然、下流のほうに川の水が流れなくなって、狭山のほうに行くと、いっぱい川が流れているんですけど、下流のほうには全然流れていないんです。それはなぜ下流に流してくれないんですか。できれば流してほしいです。

市長 要するに不老川に水が流れていないじゃないかということですか。

意見 上流のほうは、すごい水が流れているのに、ちょっと下流に行くと、もうカラカラで、もうパサパサに乾いちゃってて。

市長 たしか不老川は、もともと水の少ない、要するに水源から流れてくる水が少ないので、いつも川底が見えちゃうような状況が頻繁に出る、そういう川だったんです、今でもそうですけど。いつごろだったかわかりませんが、下水の処理水を、処理水というのは一定程度きれいにした水を、上流のほうにパイプで持って行って、そこからそれを流すという、そういう仕組みをつくったんですよ。だから多分、その下水の処理水が流れ出しているあたりは常に水があるけれども、だんだん下流のほうに来るに従って、全部吸い込まれてしまって水がなくなっちゃうので、今以上に多く

の水を供給、注ぎ込むというのがちょっとできないので、現状では雨が降ってくれるのを待つよりしょうがないという状況なんです。これを改善するというのも正直言って難しいですね。

#### 《学校給食時の牛乳》

意見 給食のパンのときは牛乳でいいんですけど、御飯のときはお茶を出してほしいです。

学校教育部長 御飯のときには牛乳じゃなくしてお茶ということで、確かにお茶のほうがいいのかなと思いますけれども、給食というのは、皆さんの体の成長を考えて、特にカルシウムが小さいときには必要だということで牛乳を出しています。丈夫な骨をつくる、とても大切な時期でもあるということもあります。カルシウムというのは一度にとるよりも少しずつとるほうがいいということで毎日出しています。みんなの体の成長のことを考えて牛乳を出しているということをお知らせください。

#### 《クーラー設置》

意見 クーラーをつけてほしいということの補足の説明で、私たちの学校の体育館はとても暑くて、ちょっと個人的ですけど、私は卓球部なんですけど、その卓球をするときに風を通さないために、なるべく窓をちょっとだけあけてカーテンを閉めるということで風を入れないようにしているので、とても風通しが悪いです。扇風機をつけることもできないので、本当に暑くて熱中症になる人もいます。体育館の2階でやっているんで、2度の温度差があったりしてとても暑いんです。本当に暑いんです。なので、クーラーをつけてほしいのは、扇風機ではちょっと風があり過ぎて部活の妨げになってしまうんですけど、クーラーなら大丈夫なので、クーラーをつけてほしいと考えています。

市長 卓球をやるところは、風の影響を受けないようなところということで、クーラーを入れるのが理想的なんでしょう。そういうご意見があったということで、クーラーを入れるときは、そういう場所から優先して入れていきたいというふうに思います。

#### 《ランチルームの設置》

意見 私は、ランチルームが欲しいです。なぜかという、ほかの学年とも一緒に給食を食べたいからです。

学校教育部長 ランチルームという今、質問なんですけれども、今ほとんどの学校でランチルームとして使える広い教室がないんですね。大きい部屋があれば、ランチルームになるんですけども、ちょっと教室の数が足りないということもあります。他

の学年の人と一緒に給食を食べるのは本当に楽しいことだし大切なことなんですけれども、まず、今のクラスの人たちと仲よくして、一緒に協力しておいしく食べてもらいたいと思います。よろしくお願いします。

#### 《登下校時の防犯》

意見 登下校の道あたりに不審者が最近多いんですけど、警察は目を光らせているんですか。あと、登下校とかの道に、もっと110番の家を増やしてはどうですか。

学校教育部長 不審者が出ているということとか、不審者のお話を聞いたときに、大変心配になると思うんですけども、今、登下校のときには、皆さんの安全を守るために、警察はもちろん、地域の方、またお母さんやお父さん方が見守り活動をしてきています。特に川越警察署のほうとも協力を深めて、パトロールの強化、パトロールをたくさんしてもらおうようお願いしているところなんですけれども、もし、不審者という情報とか不審者に会わせたりしたら、すぐに学校とか警察のほうに連絡してください。警察がすぐにパトロール、動いてくれるようになっていきます。

それから、子ども110番の家も、いろいろとお願いして多くの家につけてきています。子ども110番の家の看板を、川越市で全部同じ、統一したものに替えましたから、ここが110番の家というふうにすぐわかるようにしてあります。皆さん、どこに110番の家があるか見て、もし危ないなと思ったら、すぐに助けを求めるようにしてください。

#### 《図書館》

意見 近くに図書館がないのでつくってほしいです。

市長 図書館も確かに近くにあるにこしたことはない。だけど、図書館をあちこちにいっぱいつくるというのも、なかなか難しい問題があるので、図書館のかわりになるようなものをどこかに工夫してつくるといような方法で考えていきたいと思いません。

学校教育部長 図書館で借りた本を返すときに、またその借りた図書館に行かなくてはならないという不便なところがあるんですけども、これから新しく、また借りた本を返せるように、返す場所を増やすような取り組みをこれからしていきますので、よろしくお願いします。

#### 《学校給食》

意見 たまに給食が冷めていることがあるので、それをもっと温かくしてほしいです。

学校教育部長 常に温かい給食が食べられるように工夫をしていきます。そのとおり

だと思えますからね、給食センターのほうも頑張っていますから、よろしく願います。

#### 《子どもの観光ガイド》

意見 休日などに、大人がいる安全な場所で小学生などの学生が観光客を案内するボランティアをやってみたいです。理由は、そうすると図書館の借りる本などが勉強するために増えるし、川越の歴史を学ぶことによって社会科の歴史を学ぶきっかけにもなるからです。そしてボランティアをポイント制にして、ポイントがたまったら図書室に本が増えるようにしてほしいです。

産業観光部長 子どもの観光ガイドにつきましては、昨年、小江戸サミットのときに、これは試験的にやらせていただきました。そのとき大変好評でしたので、今年も子ども観光ガイドを、今ちょうど募集しているところです。この子ども観光ガイドにつきましては、8月と9月と10月に勉強会を事前の学習会というのをいたしまして、11月14日、県民の日に、子どもの方に実際に観光スポットに立っていただいてご案内をしていただくという事業でございます。早速、一番早いので8月20日から事前学習会がございますので、今ちょうど募集をしているところなんで、興味のある方は、ぜひ観光課のほうへお電話をください。

ポイント制のことについては、ちょっとそこまではまだ考えてはいないんですけども、とりあえず子どもの観光ガイドについては、実際にもう始めていますので、皆さんの参加を待っていますので、よろしく願います。

市民部長 ぜひ手を挙げてくださいね。

#### 《いじめ対策》

意見 今、テレビとか新聞とかで、いじめとかが増えていると聞くんですけど、そういうのを減らすための対策とか工夫とかはしているんですか。

学校教育部長 学校のほうで、いじめという大きな、みんなにとっても本当に不安な心配なことがあります。とにかく、いじめというのは絶対に許されるものではないし、そのためにいじめを見逃さない。それから学校とお母さん、お父さんと、それからまた地域の方とか警察の方とか協力して解決していかなければなりません。今、中学校なんかでも市のお金で臨時の先生を雇って、先生の数を増やして、いじめを見逃さないとか、安心して学校生活を送れるような、そういったオールマイティーチャーという制度をつくって、今やっています。それから警察のほうと協力して、小江戸川越スペックという、いじめとか、恐喝とか、そういうものから身を守るような取り組みをやっています。



それから、一番お願いしたいことは、やっぱりいろいろ取り組みをしているんだけど、みんなの力でいじめはいけないという、そういう気持ちで、いじめをなくす取り組みをやってもらったり、それから恐喝とか、そういったようなことが本当にいけないんだということも、自分から進んで勉強して生活していつてもらいたいなと思えます。

#### 《手足口病対策》

意見 手足口病という病気がはやっていると聞いたので、何か工夫とか対策はしていますか。

学校教育部長 手足口病ですね、これはどういう病気が皆さん、知っていますか。口の中とか手のひらとか足の裏に、2ミリから3ミリぐらいの水ぶくれの発疹ができる、ぶつぶつができるという病気です。川越市でも手足口病にかかる子どもの数が増えているということです。これは口や鼻の中に菌が運ばれてうつるというものです。そういうことから、皆さんが手足口病にかからないように、やってもらいたいことは、日ごろから手洗いを徹底してもらおうということ、それから水をうんと流して石けんも十分に使って洗ってほしい。それから対策としてほかには、タオルをほかの人と一緒に使うのをやめるとか、それからせきやくしゃみがある場合はマスクをすることが大事だということです。そういう対応が今行われています。

#### 《公園の防犯》

意見 旭町2丁目という公園で、高校生に小学生がおどされるとか、物を取られるという事件が最近、結構多いので、それをどうすればいいですか。

市長 それはちゃんと学校の先生やお父さん、お母さんには、そういうのを見聞きしたのを伝えていきますか。

意見 はい。

市長 そういう事実があるというのであれば、警察にパトロールを強化してもらおうとか、地域の防犯団体の人に少し頻繁に回ってもらうようにするとか、そういう対応をしたいと思います。

こども未来部長 青少年を健全に育てる会という全体の市の市民会議があるんですけども、各地区にも青少年を育てる地区の会議があります。その地区の会議の中で、やはり地域の中でいじめとか、そういったものをなくすということで、自治会長さんが中心になって、民生委員さんとか、少年補導員の方とか、そういった方が地域で活動をしております。見守り活動等もやっておりますので、大人の人に、相談してください。

### 《道路整備》

意見 今、川越は狭い道と大きな道があって、それで大きな道がしっかり整備されているのはいいんですけど、小さい道に、たまに信号がなかったりして整備されていないときがあるので、そこら辺をちゃんとしっかり整備してほしいです。

市長 道路の整備であるとか信号をつけるとか、そういうのはなかなか時間のかかることではあるんだけど、住んでいる皆さんの要望に従って順番に対応しているので、こここのところがどうしても危ないと皆さんの目から思われるようなところがあったら、お父さん、お母さんに言ってもらるか、あるいは学校の先生に言ってもらえれば、そういう要望が多いところについては、なるべく早く順番を早めて対応したいと思いますのでよろしくお願いします。

### 《ドッグラン》

意見 地区に1つ、ドッグランをつくってほしいです。

市長 ドッグランは、ある程度広い土地が必要になると思うので、なかなか難しい面はありますけれども、どの程度そういう要望の人が大勢いるのか、その辺のところを調べた上で対応していきたいというふうに思います。

### 《川越市の防犯対策》

意見 川越市の防犯対策をもっと強化してほしいです。

市長 防犯対策については、それなりに一生懸命やっているつもりではあります。今、地域防犯組織といって、お父さん、お母さんが中心になって、おじいちゃん、おばあちゃんも含めてですけども、それぞれの地域に組織をつくって、それで地域を見回る、あるいは交通安全のためのパトロールをすることをやっています。川越の犯罪は県内のほかの場所に比べても減っているという警察の話もあります。もちろん安心をしないで、さらに防犯の体制を強めていかなければならないということは市役所のほうも考えていますから、警察と一緒に、それから地域のそういう防犯組織と一緒に、さらに皆さんが安心して暮らしていけるように、さらに努力はしていきたいというふうに思っています。

### 《学校のトイレ・市に足りないもの》

意見 学校のトイレをきれいにしてほしいです。理由は、学校のトイレをするところとか、流すとたまに水がダアダア漏れていて、水ももったいないし、便器のところが多量に割れていて、手とかけがしたりすると危ないと思うので、できれば直してほしいなと思います。

あとは、さっきのクーラーをつけてほしいとかいろんな質問で、予算が足りなくてつけられないと言っていたんですけど、川越に、その予算以外で足りないものって何だと思いませんか。

市長 トイレの件については、学校の大規模改修とって、お金をかけて大がかりに修理をするということ、今年から1年度当たり3校から5校について、やっていこうということで順次進めていきますので、そう遠くないうちにトイレもきれいになるということです。

それから、予算以外に足りないものは何かというふうに、大変難しい質問なんだけれども、そうですね、ちょっと考えさせてください。

意見 ありがとうございます。

学校がきれいになるということなんですけれども、中学校や高校もきれいになるんですか。

市長 学校の中には小学校と中学校、高校は川越市が持っているのは市立川越高校というのが1つあるだけなんですよね。だから、大規模改修という形で全面的に修理をしようとしているのは、当面、小学校と中学校と、それから特別支援学校が対象です。

市民部長 窓から見えるんですけど、裏に初雁中があります。初雁中の東側半分を、今、市長が言ったように大規模改修をしていますので、後で見てください。

#### 《創立記念日》

意見 学校の創立記念日が昨年度からなくなったんですけど、なぜですか、開校記念日です。

学校教育部長 学校の開校記念日はあります。ただ、学校の開校記念日が今まではお休みだったんですけども、休みじゃなくなりました。休みじゃないという決まりを去年つくって、それで実施しています。

その理由ですけれども、授業の時間を増やすことと、それから開校記念日ですから、その日に校長先生のお話を聞いて、その学校ができたという歴史を勉強する。それから学校をもっとよくしていこうという、そういう気持ちを持つという、そういうねらいで学校の開校記念日に授業をすることになりました。

#### 《校舎の耐震化》

意見 体育館は、地震のとき大丈夫なようになっていますか。

副市長 川越市にある小学校、中学校の学校の建物については、昨年度までに建物の耐震化といたしまして、地震が起きたときに建物が倒れなかったり、それから崩れなかったりという形で、建物を強くする耐震化という工事を終えまして、全ての学校がそ

のようになっておりますから、体育館についても耐震化の工事は終わっていますということ、皆さんも知っておいていただきたいと思います。

#### 《科学館》

意見 何かの体験ができる科学館が欲しいんですが。

市長 科学館があったらいいなと私もきっと子どものころ、自分の家の近くにそういうのがあったらいいなというふうに思ったと思うんですが、正直言って難しいですね。皆さんが満足できるような、そういうような科学館についても、学校の大規模改修が終わって、それから通学路の整備が一通り済んで、そういう方向にお金が向けられるようになったら、ぜひつくりたいと思います。

#### 《自転車レーン》

意見 自転車が車を走る道路とか歩道を走るのは危ないと思うので、自転車レーンをつくってほしいです。

副市長 自転車レーンというご希望でございますが、確かに最近、自転車で事故が起きるといことが結構新聞などでも、あるいはテレビのニュースなどでも見ることがあると思います。川越市もそうですが、埼玉県全体として、実は自転車の対策ということに力を入れようということで動き出しています。具体的に何をするかというと、例えば歩道と車道、車が走るところと歩く人が通るところ、歩道と車道が区別がないようなところだと、人が歩いて、自転車が走って、車が走っているということで、なかなか安全が図りにくいので、そこは自転車が通りますよという自転車の、先ほどお話をあったレーンをつくれるところは、できるだけ早く自転車のレーンをつくらうということで、県全体で動き始めております。川越市内の道路の中にも狭い道路がありますし、あとは意外と電信柱が邪魔をして、人も自転車も走りにくいという状況があるんですけども、そういうところは本当は電柱を地下へ入れたりとかするのが一番いいんですが、お金がかかりますので、できるところからということで始めていますので、自転車のレーンについても、これはできるところからということなんですが、できるだけ早く、それも危険と思わしきところについては、できるだけ早く自転車レーンをつくれるように、これからも頑張っていきます。

#### 《学校の大規模改修》

意見 さっきの大規模改修のことですけど、城南中で前に工事をしているのを見かけたんですけど、それって大規模改修ですか。

学校教育部長 今、城南中学校も大規模改修をやっています。

#### 《市内全域を本下水道に》

意見 川越市全部を本下水道にしてください。うちは浄化槽なので、川を汚してしまうと思い、心配しています。

市長 全部が下水が通れば一番理想的なんですけれども、それもやっぱり川越は面積が広くて、家が散らばっているところが多いので、なかなか費用とかの関係で難しいところがあります。やっぱり順番にやっていくよりしようがないという、そういう状況なので、できるだけ積極的に進めたいとは思っていますけれども、相当時間がかかるというふうにお答えせざるを得ないですね。浄化槽については、実は私の家もまだ浄化槽なんですけど、合併浄化槽を使えば、相当程度水の浄化はできると思うので、それについて普通の浄化槽から合併浄化槽にかえるための補助金という、市からお金を一定程度出しますよという、そういう制度もあるので、お父さん、お母さんにお話して、もし合併浄化槽でないのであれば、そういうのかえるようなこともしてもらえたら、水を余り汚さないで済むんじゃないかというふうに思います。

#### 《こどもの城の設備》

意見 こどもの城という施設が川越市内にあるんですけども、設備が幼児や低学年対象が多いので、特に本などに関してなんですけど、絵本が多いので、小説なども置いてほしいと考えています。

こども未来部長 市内にこどもの城、そのほかに川越駅のクラッセと高階ということで、児童館が今3つあります。今お話のように、幼児、小さい子のためのいろいろ設備とか事業をやっています。高学年の方が利用できるというと卓球台ぐらいだと思いますので、幼児だけじゃなくて、小学校の高学年の皆さんの読めるような本も購入するように考えていきたいと思います。

#### 《蔵のまちの歩道の拡幅》

意見 蔵のまちの歩道を広くしてほしいです。理由は、土日などに通るとき、観光客などが多く、自転車が非常に通りにくくて、今日も観光客がものすごく多かったので、もっと歩道を広くして、ガードレールなどをつくってほしいです。

市長 あの一番街の蔵のまちの通りは、残念ながら道幅を広げるわけにいかないので、よほど広げるとなると車道を狭めなければならないという関係なんですよね。一方通行にして歩道を広げるという、そういう方法もあるんですけど、その一方通行にするということが、今なかなかできない状況で、いろいろ皆さんと話し合いながら調整はしているんですけども、実際問題として、難しいのが現実です。

そこで今、どういうことを考えているかということ、土日に歩行者天国、要するに車の通行をとめちゃって、自転車と歩く人しか入れないようにしちゃうと。それも朝か

ら晩までだと住んでいる人からいろいろ苦情とかが出るので、例えばお昼ぐらいから午後4時ぐらいまでをそういう形にすることによって、自転車とか歩く人の安全を確保しようという、そういうような方法で今、地元の人とか警察と話をしているところなので、歩道を広げるというのはちょっと難しいと思うんだけど、自転車なんか安全に通れるような、そういう工夫を今、考えていますのでご理解ください。

#### 《児童館》

意見 室内で遊べる児童館などが、ちょっと少ないかなという感じなので、何か児童館で室内でも遊べるところを増やしてほしいです。

市長 川越は正直言って児童館が少ないんですよ、ほかの周りのまちに比べると。だから何とかしなきゃということは、ほかのことと一緒にただけれども、思っているんだけど、実際問題としては、なかなかそれが進められていないというのが現状です。できる限り努力はしていきたいというふうに思っていますので、ちょっとこういうお答えになってしまうんだけど、理解してもらいたいなというふうに思います。

#### 《100時間補習、自転車のヘルメット装着義務》

意見 僕の友達が戸田市に住んでいるんですけど、戸田市は夏休み中に100時間補習というのが学校で補習があるんですけど、そういうのは川越市では実施しないんですか。

学校教育部長 戸田市で100時間補習というのを夏休みにやっているということですね。川越市では、学校ごとに補習授業をやっているところがありますけれども、そうやって市全体で100時間補習ということは今のところやっていないんですけど、夏休みですから、それぞれの家庭のほうで、いろいろ行事を組んだり、それから地域で行事を組んだりとか、それから学校のプールとか、スポーツの大会とかあると思いますので、そっちのほうを一生懸命頑張ってもらいたいなという考えがあるんですけど、学校のほうはまた補習授業のほうを先生方が考えてやっていくと思います。

意見 もう一つなんですけど、自転車のヘルメットを装着が最近、義務づけられているんですけど、たまにほかのまちとか行くとつけている人が多いんですけど、川越市はつけている人が少ないんですけど、どうしてですか。

学校教育部長 中学校のほうは、登下校するときに自転車で通学している生徒はつけているところもあります。ただ、おうちに帰ってから自転車に乗るときにヘルメットをつけるというところまでは、学校のほうも、それから市のほうも言っていないんですけど、もしできれば、自分たちでつけたほうが良いということがあれば、積極

的に自分の命を守るということだから、つけてほしいと思います。

#### 《学校備品》

意見 学校の机の板とかに穴があいていたりとかするので、そういうのを直してほしいです。

学校教育部長 今、学校のほう、毎年、天板交換といって、毎年少しずつなんだけれども、傷んでいる、穴があいている机を直すようにしています。だから、穴があいて使いにくいというときには、学校の先生に言ってくれば、できるだけ新しい机と交換できるようにしてあります。また、そういうふうをお願いしてみてください。

#### 《学校備品、北環状線》

意見 さっき机がぼろぼろで使いにくいという意見があったんですけども、去年の話なんですけど、自分の机がぼろぼろで、もう周りのところがぼろぼろにはがれ始めていて、ちょっとさわるとぼろっと落ちるような状態で、これは危ないなと先生に言ったんですけど、変えてもらえないんですけど。次に使う人もいますし、今年もまた似たようなぼろぼろの机に当たってしまったんで、そういうところを改善してほしいです。

学校教育部長 よくもう一度、また学校の先生をお願いしておいてください。

市長 学校を聞いておいて、当たってみたらどうですか。

学校教育部長 学校に聞いてみますね。

意見 あと、もう一つ質問なんですけど、川越の16号が急カーブするあたりのロヂャースのあたりから始まって、川越の川島寄りのところにトイザラスがあるんですけど、そこまで道があるんですけど、その道が電車を越える橋の部分だけできていなくて、そこが通ればすごく便利なんですけど、そこができてなくて、川越の中心のほうをぐるっと回っていかなきゃいけないこととかがあって、渋滞に巻き込まれるんですけど、あそこはいつできますか。

市長 今言っている道は、北環状線という道路だと思うんだけど、平成28年度中には完成という予定だと。あれは県がやっている工事なんですよね、実は。28年度中だから、29年の3月までにはつくりますという、そういう予定です。

#### 《駄菓子屋》

意見 駄菓子屋が最近少なくて、あったとしても遊びに行ったりするときには遠いので、もうちょっと駄菓子屋を増やしてほしいです。

市長 気持ちはよくわかるんです。市役所というのは、例えばここに駄菓子屋さんをつくってねとか、そういうような話を普通の人をお願いするわけには、いかないの。

商売をやる人というのは、それぞれ皆さん、自分の判断で、ここで何屋さんをやるのかとか、そういうようなことを考えるので、ちょっと気持ちはわかるんだけど、実現は難しい、正直言ってというところなんです。

#### 《公園の遊具》

意見 昔は、公園にいっぱい遊具があったんだけど、人気の遊具があったんだけど、今は遊具が減って、人気の遊具はブランコしかなくて、ブランコが2個しかなくてやっているんですけど、全然貸してくれないのでつまんない。

市長 公園の遊具も、一定程度年数がたつと、雨風にさらされているからぼろぼろになって、乗ると危ないとか、そういうようなところが出てきちゃうんですね。大分このところで、そういう古くなった遊具を危ないから取り外しちゃって、新しいのがなかなか追いつかないという、そういう状況があるんだけど、公園にもよるんだけど、できるだけいっぱいつけるように頑張ります。

#### 《道路の安全対策、相談できる場所》

意見 中央図書館の近くの道路のところに、急に曲がっているカーブがあって、そこから急に車が来ていたりして、図書館に行く途中、すごく危ないので、そこを直してもらえることはできますか。

市長 どの場所ということになるんだろう、郵便局の入り口のところかな。別の方法で安全を確保するという、そういうことになりそうな場所ですね。家がいっぱい建ち並んで、両側に家が建っていますよね。ああいう人たちに、どいてくださいと言うのは難しい面もあって、道路を広げるというのは、特に田んぼの中なんかには道路を通すんだったら簡単なんだけど、そうでない面があって、広げるとか、そういうのはなかなか難しいと思うんだけど、何か工夫をして、より安全な曲がり角を交差点にする、そういうようなことはできると思うので、それはちょっと考えてみます。

意見 ありがとうございます。あともう一つ、何かいろいろな相談事が気楽にできる電話とかは、川越市ではつくる予定はないんですか。

学校教育部長 川越市に総合教育センター、リベラという相談センターがあります。そこは電話で自由にかけてもらえれば相談してもらえますから、たくさんの方が今、相談していますからね、活用してください。

#### 《新河岸駅前整備》

意見 新河岸駅の改札を出たところで、何か車が迎えに来たりするところがあって、そこが何か狭くて、何か自分の家の車が通るときも、何かちょっと危ないなみたいな感じに思うから、そこをもうちょっと広くしてほしいです。



市長 新河岸駅については、今、新しい駅をつくろうという方向で仕事を進めています。あと3年ぐらいのうちには新しい駅になるはずです。駅前が今の場所よりもちょっと川越駅寄りのところに駅前広場ができることになるので、そうすれば今の場所も随分車の数なんかは減って、それからそこに改札口がそのまま残るのかとか、多分そこは閉まることになると思うので、そうすると今の場所は大分変わってくると思います。そういう形で駅前広場の混雑であるとか危なさは解消されるはずですので、もうちょっと待っていてください。

#### 《学校の遊具》

意見 学校にみんなでもっと楽しめる遊具をつくってほしいです。うちの学校には、ちょっと低学年向けのというか、何かジャングルジムとか、そういうのしかなくて、ブランコとかは、昔はあったんだけど、みんながけがとか多いからなくなっちゃったんで、遊べるものが少ないし、高学年は低学年の遊具で遊べないので、女子はするものがなくて。男子はサッカーとかドッジボールをするんですけど、女子はみんな休み時間は教室にいるので、やっぱりみんなで低学年も高学年も学校で楽しめる遊具をつくってほしいなと思います。

学校教育部長 大変いい質問だと思います。今、遊びが少なくなって、体力が落ちていくという心配も私たちはしているんですけども、また、女の子が特に遊べる施設、そういう遊具、そういうものをまた校長先生とお話をして検討というか、考えていきたいと思います。大変いい質問をありがとうございます。

#### 《交番の増設》

意見 交番が少ないので、もう少し増やしてください。岸町のあたりに住んでいるんですけど、前、鍵の落とし物を見つけて、近くに交番ありませんかと聞いても、最寄りの交番が新河岸駅まで行かないとないみたいなことを言っていて、しょうがないから新河岸駅に行ったんですけど、その新河岸駅の交番が留守で、何かあった場合は、ここの受話器をとってくださいと書いてあったんですけど、その受話器をとっても、それが壊れているらしく何にもならなくて、もうどうしようもなくて、その鍵は元にあるところに戻したんですけど、もう少し交番を増やしてくれるとうれしいなと思います。

副市長 交番を増やしてほしいというご要望は、よくお話をいただきます。これは交番を管理しているのは警察署、あるいは警察本部という組織が埼玉県にあるんですが、そちらで全体をどうするかというのを決めながら交番の仕事を進めている状況です。それで、交番を増やしてほしいというお話は、毎回毎回、警察のほうにしている

ところですが、なかなか実現ができていないということもあります。それは交番をどこへつくるか、つくる場所がないと、なかなかつくれなかったり、お金もかかりますので、そういったものをもろもろ考えながら交番というのはつくられているそうです。

ですが、やっぱり犯罪をできるだけ少なくして、皆さんが安心して住めるまちにしてくださいのために、交番の役割というのは大きいので、増やしていただきたいという要望は、これからも続けていきたいと思います。

#### 《遊休農地》

意見 僕の住んでいる砂久保地区は畑がいっぱいなんですけど、畑仕事をされていない無駄な荒れ地というか、空き地があるんですけど、市はそこをどうのご活用をしていくんですか。

産業観光部長 ただいまのご質問ですけど、遊休農地と言っているんですね。これまで畑仕事をしてきた人が年をとっちゃって、畑仕事ができなくなっちゃって、後からそれをやってくれる人がいないというような畑だったり田んぼだったりが増えているのは現状です。それで、こういった農地をそのままにしておくと草ぼうぼうになって、虫が出てきたり蛇が出たり、環境が悪くなることがあります。悪い面が結構出てきますので、この辺の農地をもう一回、農地として使うか、もしくは違うことに使ってもらおうかというようなことを、その土地の所有者の方に考えてもらう必要があります。土地の利用の転換が図れるところはいいんですけども、農地ですと、ほかの人に貸せなかったり、いろんな問題がございますので、土地の利用の転換はスムーズにできていないのが現状です。できればやってくれる方が見つければ一番いいんですけども、そういったことが難しいのが現状です。

こども未来部長 もう一つは、今日、皆さんのお話の中で遊ぶ場所、公園が少ないというお話がありましたけれども、もしそういう土地があいているのであれば、児童遊園地、児童遊園というのは、都市公園という大きな公園のほかに、子どもたちが遊べる児童遊園というのがあるんですが、この児童遊園というのは、その土地を持っている人が、自治会とかいろいろ相談していただいて、児童遊園をつくってほしいというようなお話を市のほうにいただければ、市のほうで、その土地を持っている人から土地を借りて、遊具等を置いて児童遊園をつくるというのも一つの方法かなと思います。

市民部長 それでは、最後に市長のほうで、先ほど宿題です。予算以外に足りないも

のということで。

市長 お金以外に何が足りないかというふうに言われたら、やはり市民の皆さんからいろんなご要望をいただいている、そういう状況で、もう少しやはり市としても、市役所としても努力をしていかなければならないだろうなというふうに考えていました。つまりもうちょっと頑張らなければいけない、頑張りが足りないという、そういう部分もあるのかなというふうに思っていました。これが宿題の答えです。

今日は、皆さんから本当に率直な、皆さんが普段考えていることを聞かせてもらいました。なかなか大人になると、いろんな配慮があって、率直にストレートに話が出てこないという、そういう面もあるんですが、皆さんが普段からどのようなことを望んで、どのような考えを持っているかよくわかりましたので、たとえ1つでも2つでも、今この場で出たことについてきちっと対応して実現していきたいなというふうに思っています。

今日は本当にありがとうございました。